



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年2月13日

上場会社名 株式会社 True Data 上場取引所 東  
 コード番号 4416 URL <https://www.truedata.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 米倉 裕之  
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営戦略部長（氏名） 倉沢 学（TEL）03-6430-0721  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（ 機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年3月期第3四半期の業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,058	11.2	42	—	40	—	39	—
2022年3月期第3四半期	951	—	△14	—	△13	—	△18	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第3四半期	8.38		8.22					
2022年3月期第3四半期	△4.06		—					

- （注）1. 当社は、2021年3月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。  
 2. 2022年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり純損失であるため記載しておりません。

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,268	973	76.7
2022年3月期	1,297	925	71.3

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 973百万円 2022年3月期 925百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,470	11.9	46	104.5	42	88.1	40	163.2	8.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	4,710,200株	2022年3月期	4,688,700株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	一株	2022年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	4,691,665株	2022年3月期3Q	4,452,351株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大状況に左右されつつも、感染対策の緩和が進んだこともあり、個人消費は緩やかな回復がみられました。一方で、当累計期間にわたって続いた円安基調、ウクライナ情勢や大国間の政治的緊張等に伴う資源高やグローバルサプライチェーンの停滞などが輸入物価を押し上げる要因となっています。これによって国内でも幅広い品目にわたる物価上昇が続いていることや、日本銀行の金利政策の一部見直しもあり、景気の動向は先行き不透明な状態が続いています。

当社は、全国に広がるドラッグストアやスーパーマーケット等の小売店における消費者購買ビッグデータを、小売企業や消費財メーカーがマーケティングに活用するためのソリューションの提供を主力事業としています。当社の事業領域はビッグデータを用いた社会構造変革や企業のデジタルトランスフォーメーションというメガトレンドの追い風を受けており、中長期的な成長が見込まれております。足元では、景気の先行き不透明感から当社の一部顧客においてマーケティング予算の縮小の影響がみられるものの、大きな成長トレンドは崩れることなく継続しております。

当第3四半期累計期間においては、消費財メーカー向け主力サービスである「イーグルアイ」、「ドルフィンアイ」の販売拡大に注力すると共に、小売業向けサービスである「ショッピングスキャン」に関しても、提携先も含めた販売体制を強化し新規取引先開拓のための取組みを進めております。これらの主力サービスは、クラウド上のサービス提供に対して月次課金型の使用料を受け取るビジネスモデルであり、ベースとなるストック型の安定的な収益を確保しております。加えて、当社の強みである消費者購買ビッグデータの更なる活用を目指し、新規領域の開拓にも注力して参りました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高1,058,598千円（前年同四半期比11.2%増）、営業利益42,439千円（前年同四半期は営業損失14,003千円）、経常利益は40,121千円（前年同四半期は経常損失13,697千円）、四半期純利益は39,335千円（前年同四半期は四半期純損失18,095千円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ29,023千円減少し1,268,431千円となりました。流動資産は、売上代金の回収により売掛金が減少するなど、1,006,288千円と前事業年度末に比べ10,601千円減少しました。固定資産は、減価償却が進んだことなどにより、256,723千円と前事業年度末に比べ16,300千円減少しました。繰延資産は、株式交付費の償却が進み、5,420千円と前事業年度末に比べ2,120千円減少しました。

#### (負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ76,684千円減少し295,400千円となりました。流動負債は、法人税や消費税等の納付等により未払法人税及び未払消費税等が減少し、251,319千円と前事業年度末に比べ53,940千円減少しました。固定負債は、主に「オンプレミスからクラウドへの構造転換」の推進による新基幹システム開発に要した長期借入金の返済が進み、44,081千円と前事業年度末に比べ22,743千円減少しました。

#### (純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ47,661千円増加し973,031千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が39,335千円増加したことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年11月14日の「2023年3月期 第2四半期決算短信」にて公表しました業績予想の数値から変更はありません。

なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	847,376	858,968
売掛金	152,086	120,503
前払費用	15,929	22,995
その他	1,496	3,821
流動資産合計	1,016,890	1,006,288
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	9,567	8,428
工具、器具及び備品 (純額)	6,035	13,656
有形固定資産合計	15,602	22,085
無形固定資産		
ソフトウェア	143,199	88,876
ソフトウェア仮勘定	22,082	9,835
その他	343	343
無形固定資産合計	165,625	99,054
投資その他の資産		
投資有価証券	38,564	72,598
出資金	25,000	25,000
繰延税金資産	13,848	23,636
その他	14,383	14,347
投資その他の資産合計	91,795	135,582
固定資産合計	273,023	256,723
繰延資産		
株式交付費	7,541	5,420
繰延資産合計	7,541	5,420
資産合計	1,297,455	1,268,431

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	57,983	52,527
短期借入金	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	30,360	32,890
未払金	26,029	5,629
未払費用	11,188	17,025
未払法人税等	23,864	7,555
未払消費税等	30,611	12,910
契約負債	88,790	80,281
賞与引当金	17,000	9,999
その他	19,433	22,499
流動負債合計	305,260	251,319
固定負債		
長期借入金	63,110	40,340
資産除去債務	3,714	3,741
固定負債合計	66,824	44,081
負債合計	372,085	295,400
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,346,369	1,349,631
資本剰余金	185,859	189,121
利益剰余金	△606,857	△567,522
株主資本合計	925,370	971,230
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	1,800
評価・換算差額等合計	—	1,800
純資産合計	925,370	973,031
負債純資産合計	1,297,455	1,268,431

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	951,653	1,058,598
売上原価	495,723	506,738
売上総利益	455,929	551,860
販売費及び一般管理費	469,933	509,421
営業利益又は営業損失(△)	△14,003	42,439
営業外収益		
受取利息	2	4
雑収入	849	554
営業外収益合計	851	558
営業外費用		
支払利息	309	227
為替差損	-	527
株式交付費償却	235	2,120
営業外費用合計	545	2,875
経常利益又は経常損失(△)	△13,697	40,121
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△13,697	40,121
法人税、住民税及び事業税	5,894	11,369
法人税等調整額	△1,496	△10,583
法人税等合計	4,397	786
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△18,095	39,335

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は、データマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。